

# 105-238

## 問題文

遺伝子検査を実施する理由について、患者から質問があり、薬剤師が回答することになった。この遺伝子検査に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. *RAS* 遺伝子に①の変異があると、セツキシマブの有効性が低下する。
2. *RAS* 遺伝子に①の変異があると、5-FUの有効性が向上する。
3. *RAS* 遺伝子に①の変異があると、イリノテカンによる下痢が起こりやすくなる。
4. *UGT1A1* 遺伝子に②の変異があると、5-FUによる骨髄抑制が起こりやすくなる。
5. *UGT1A1* 遺伝子に②の変異があると、イリノテカンによる骨髄抑制が起こりやすくなる。

---

## 解答

問238：2, 4問239：1, 5

## 解説

### 問238

選択肢 1 ですが

*ras* は「がん遺伝子」です。がん「抑制」遺伝子ではありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 は妥当な記述です。

選択肢 3 ですが

*ras* 遺伝子のがん遺伝子であることが基礎知識となります。そうすると、この遺伝子産物は、がん方向、つまり、細胞増殖関連物質のはずです。いっぽうで、アボトーススは細胞が減少する方向の現象です。よって、選択肢 3 は誤りと判断できます。

選択肢 4 は妥当な記述です。

選択肢 5 ですが

UGT は「グルクロン酸抱合」に関連する遺伝子です。「加水分解」ではありません。UGT に変異 → 代謝酵素の発現量が少なくなる → 代謝減弱 → 副作用増大 という流れになります。

以上より、正解は 2,4 です。

### 問239

*ras* 遺伝子変異検査は、セツキシマブの有効性を前もって評価するために行います。UGT 多型有無は、イリノテカンの副作用発現についての前評価のためです。

以上より、正解は 1,5 です。